

農S-1 生産管理記録

(記録期間 2022 年 10 月から 2023 年 9 月まで)

農 家 名		ほ場番号	ほ場面積	栽培品目 (品種)	種・苗の有機性 (採種ほ場) 又は購入種・苗使用の理由		2 番ほ場から自家採取した種 粳を使用	
自農太郎		1, 2	57a	イネ (コシヒカリ)				
年月日	作業内容	使用種子・苗/使用資材		使用機械・器具			備 考	
		種子・苗名 資材名	数 量	機械名 器具名	清掃実施			清掃方法
年をお忘れなく					使用前	使用后		
2022 年 10/9	慣行水稻刈取り				☐	☐		
2023 年 4/25	耕起・元肥施用	牛糞▼▼	1t/10a	トラクター マニースプレッ	☒	☒	水洗い	
4/30	入水							
5/3	代かき・EM 流し込み	EM 活性液	100L/10a		☒	☒	水洗い	
5/20	田植え	自家育苗	20 箱/10a	田植機	☒	☒	水洗い	
6/10	除草			除草機	☒	☒	空気洗浄	
6/25	EM 流し込み	EM 活性液	100L/10a		☐	☐		
7/3	ボカシ散布	ボカシⅡ型	60kg/10a	散布機	☒	☐	空気洗浄	
8/10	除草				☐	☐		
9/24	稲刈り (ほ場 1 の緩衝地帯)			コンバイン	☐	☒	空気洗浄	
9/25	稲刈り (ほ場 1)			コンバイン	☒	☐	空気洗浄	
9/26	稲刈り (ほ場 2)			コンバイン	☒	☒	空気洗浄	
9/26	乾燥 (施設 1)			乾燥機	☒	☒	空気洗浄	
9/27	粳摺り (施設 1)			粳摺り機	☒	☒	空気洗浄	
9/30	選別・調製・袋詰 (施設 1) 【30kg×96 袋 (玄米)】			選別機 調製機	☒	☒	空気洗浄	
					☐	☐		
					☐	☐		

年をお忘れなく

種子繁殖する品種の育苗は「育苗管理
記録」も作成が必要です。

基本は、ほ場番号ごとに
用紙を分けますが、複数
ほ場を記載する場合は、
どこでの作業か分かるよう
にして下さい。

収穫後、複数ほ場分の荷口とまとめて作業する場
合は、施設での作業記録を別紙にすることもでき
ますが、最終的に出荷した農産物がどのほ場のも
のであったか荷口を追えるように記録して下さい。

「生産行程の検査」で使用する管理記録の書
式はこれ以外でも構いませんが、その際は、
どの管理記録の書式を使用するのか内部規
程に定めて下さい。
日々の作業について、直接この記録書式に
記入しても良いですし、或いは一旦、手帳や
作業日誌に記録してその後、この記録書式に
転記しても構いません(生産行程の検査を実
施するまでに転記しておく必要があります)。

緩衝地帯の有無	☒ 有 ☐ 無
緩衝地帯作付の有無	☒ 有 ☐ 無

緩衝地帯作付有の場合の処理
 別収穫日：2023 年 9 月 24 日
 別収穫量： 100 kg
 別収穫物の処理：
☒慣行扱い ☐自家消費
☐その他 ()

ほ場内の緩衝地帯にある農
産物は、有機農産物になら
ないので、必ず別管理して
下さい。

農 S - 2 育苗管理記録 (2023 年)

農 家 名	自農 太朗			育苗した作物名 (品種名)	イネ (コシヒカリ)						
種子の入手先	有機ほ場 2 番から自家採取した種子										
育苗場所 (※)	有機ほ場		登録施設	施設 4 の育苗ハウス			植付ほ場	1, 2			
年月日	作業内容 年をお忘れなく	使用資材名		使用機械・備品名			育苗土 (※)				
		名 称	数 量	名 称	清掃実施		清掃方法	使用資材名	製造メーカー	資材証明書の有無	配合割合 (%)
					使用前	使用后					
2022 年 10/20	床土配合	詳細右記	700L		☐	☐		山土	(株)〇〇土建	有	300L
2023 年 3/1	育苗箱準備		350 箱	育苗箱	☒	☐	水洗い	ボカシⅡ型	自家製	無	20L
3/3	塩水選	食塩	1kg (比重 1.15)		☐	☐		くん炭	自家製	無	100L
3/3	種子浸種	EM 活性液	50cc (500 倍)		☐	☐		土壌	2 番ほ場から採取した土	無	280L
4/1	催芽			催芽機	☐	☐					
4/2	播種 覆土	種粃 山土	45kg 150L		☐	☐					
4/2	プール配置 以降適宜灌水		350 箱		☐	☐					
4/14	プールへ入水				☐	☐					
4/20	EM 流し込み	EM 活性液	500cc		☐	☐		備考 (育苗土の製造方法等) 上記の原材料を混合して堆積発酵させる。 育苗土熟成期間日数 約 90 日			
5/1	EM 流し込み	EM 活性液	500cc		☐	☐					
5/20	苗搬出			苗取り板 軽トラック	☒	☐	水洗い				
					☐	☐					

※有機ほ場で育苗を行う場合は、有機ほ場番号を、登録施設で育苗を行う場合は、施設番号を記入して下さい。

※育苗土が自家製の場合、材料、配合割合を記入し、製造方法について備考欄に記載して下さい。

農 S-3 使用種苗リスト (2023 年の使用種苗)

農 家 名		自農 太朗							
No	作物名・品種名 種子・苗の別	入手方法（ 入手先 ）(※)	組換え DNA 由来 種子の有無	種子・苗 の種類(※)	非有機苗の 確認（※）	非有機種子・苗 の入手の理由	播種又は植付 けたほ場番号	備 考	
1	作物名（ イネ ） ☒ 種子 品種名（ コシヒカリ ） ☐ 苗	☒ 自家採種（ 2 番 ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☒ 無	☒ 有・不・他	☐ 使用無		1, 2		
2	作物名（ トマト ） ☐ 種子 品種名（ 桃太郎 ） ☒ 苗	☐ 自家採種（ ） ☒ 購入（ ○○農協 ）	☐ 有 ☒ 無	有・不・ ☒ 他	☒ 使用無	育苗失敗	5	内容証明書 入手済み	
3	作物名（ ホウレン草 ） ☒ 種子 品種名（ ラビット ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☒ 購入（ ○○農協 ）	☐ 有 ☒ 無	有・不・ ☒ 他	☐ 使用無		5		
4	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
5	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
6	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
7	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
8	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
9	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				
10	作物名（ ） ☐ 種子 品種名（ ） ☐ 苗	☐ 自家採種（ ） ☐ 購入（ ）	☐ 有 ☐ 無	有・不・他	☐ 使用無				

※入手方法(入手先)について、自家採種の場合は採種したほ場番号を、購入の場合は購入先名(種苗メーカー名等)を記入下さい。

※種苗の種類【有】有機管理で栽培された種子・苗 【不】使用禁止資材を使用せずに栽培・調製された種子・苗 【他】それ以外の種子・苗

※非有機苗を購入して使用する場合(種子・苗の種類で【他】を選択した場合)、ほ場で持続的効果を示す化学肥料や農薬が使用されていないことの確認が必要となります。使用がないことを確認した場合は、使用無に☒して下さい。

農 S - 4 機械使用状況報告書 (2023 年の使用記録)

有機農産物の生産に使用した機械の記録です。同じ機械を有機農産物の生産とそれ以外の農産物の生産の両方で使用している場合に活用頂けます。

農 家 名			自農 太郎												
日付	作業内容	使用 機械名	使用 ほ場番号	栽培区分	清掃実施			日付	作業内容	使用 機械名	使用 ほ場番号	栽培区分	清掃実施		
					使用		清掃方法						使用		清掃方法
					前	後							前	後	
5/1	薬剤散布	噴霧器	20～25	オ・転・慣	☐	☒	水洗い					オ・転・慣	☐	☐	
9/14	収穫	コンバイン	20～25	オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
9/24	緩衝地帯 収穫	コンバイン	1, 2	オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
9/24・ 26	収穫	コンバイン	1, 2	オ・転・慣	☐	☐	空気洗浄					オ・転・慣	☐	☐	
9/26	乾燥	乾燥機 3	1, 2	オ・転・慣	☐	☐	空気洗浄					オ・転・慣	☐	☐	
9/16	調製	糲摺り機	20～25	オ・転・慣	☐	☐		・この記入例のように複数の機械を1枚に記載することもできますが、機械ごとに記載する方法もあります。 ・実際には、各機械に記録用ノートを備え付けておき、作業後に逐次記録するやり方が望ましいです。 ・機械を有機以外にも使用している場合は、有機と非有機の切り替え時に適切な区分管理(有機に使用する前の清掃)が行われていることが必須です。この記録書式は有機・非有機兼用の機械の区分管理が適切に行われていることを記録する書式として活用いただけます。							
9/16	色彩選別	色選機	20～25	オ・転・慣	☐	☐									
9/27	調製	糲摺り機	1, 2	オ・転・慣	☐	☐	空気洗浄								
9/30	色彩選別	色選機	1, 2	オ・転・慣	☐	☐	空気洗浄								
				オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
				オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
				オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
				オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	
				オ・転・慣	☐	☐						オ・転・慣	☐	☐	

農 S-5 農薬・薬剤及び調製用資材使用リスト (2023 年の使用記録・又は今後の使用予定資材)

有機農産物の生産ほ場や保管施設において、やむを得ない理由により使用する農薬・薬剤・調製用資材を記入して下さい。

農 家 名		自農 太朗						
日付	使用資材名	製造メーカー名	入 手 先	種類 (○○剤)	JAS1605 区分(※1)	使用場所(※2)	資材使用の理由	使用方法
5/8	α-A 剤	日本除虫菊 (株)	◆◆肥料店	除虫菊乳剤	☒ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☒ ほ場 (5 番) ☐ 施設 ()	大量発生のアブラムシ防除のため	1000 倍希釈液を 5000L 散布
9/10	α-B 剤	(株) ★日本農薬	JA○○	BT 剤	☒ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☒ ほ場 (3 番) ☐ 施設 ()	毎年発生が多いコナガ対策のため	1000 倍希釈液を 5000L 散布
11/10	□□焼酎	□□酒造 (株)	□○商店	エタノール	☐ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☒ 表 D.1	☐ ほ場 () ☒ 施設 (2 番)	渋柿の渋抜き	焼酎 (100cc/50 個) に渋柿のへたを浸しビニール袋に入れ 2 週間ほど置く
12/13	トウガラシ ◎◎粉	◎◎有限公司	スーパー ◆◆店	カプサイシン	☐ 表 B.1 ☒ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☐ ほ場 () ☒ 施設 (3 番)	施設に設置している機械の配線保護のため	50g を配線に塗布
					☐ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☐ ほ場 () ☐ 施設 ()		
					☐ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☐ ほ場 () ☐ 施設 ()		
					☐ 表 B.1 ☐ 表 C.1 ☐ 表 D.1	☐ ほ場 () ☐ 施設 ()		

この書式を農薬等の使用記録として使用する場合は、使用した日付を記載して下さい。

又は、使用記録ではなく今後使用したい農薬等をリストするのであれば、日付の記載は不要です。

※1. 「表 B.1」は農薬、「表 C.1」は薬剤（農産物への混入防止のこと）、「表 D.1」は調製用等資材です。JAS1605 参照のこと。

※2. 使用場所が有機ほ場の場合は有機ほ場番号を、登録施設の場合は施設番号を記入して下さい。